

2026年度「心理演習」シラバス

科目コード	未定		【授業内容】
学習センター	放送大学本部		心理援助職として必要とされる心理面接や心理検査の実際および対人コミュニケーションの取り方に関する基本的な知識や技能を習得すること、そして、多職種連携および地域連携の意義やその方法および現状を理解することを目指しています。あわせて、臨床現場で要支援者と関わる際に意識的に遵守しなくてはならない職業倫理や法的義務および社会人として求められる社会マナーについて、説明および実践ができるよう理解を深めていきます。
学習センターコード	12Z		【到達目標】
クラスコード	—		前半の2日間では、授業での講義や体験、演習を通して、心理支援を現場で行う際に必要となる基本的な知識・技能・姿勢に関する理解、自らの体験について振り返る力、他者と協働する力を修得し、今後の実習に向かうための心構えを身につけることができます。また、後半の2日間では、それぞれ心理実習との兼ね合いの中で、心理支援に関するより実践的なアプローチを行うことができます。
科目名	心理演習		【授業テーマ】
科目区分	専門科目：心理と教育		第1回 心理的な支援を行う際の心構え
ナンバリング	320		第2回 心理的な支援におけるコミュニケーション
定員	30名		第3回 コミュニケーションの取り方について
担当講師	クワハラ トモコ 桑原 知子（放送大学特任教授） ハタノ シンゲユキ 波田野 茂幸（放送大学教授） キタハラ トモノリ 北原 知典（放送大学教授） イトウ マサル 伊藤 匡（放送大学准教授）		第4回 守秘義務・職業倫理と法的な義務についての基礎知識 第5回 心理職業における連携の意味と重要性 第6回 多職種連携の実際 第7回 施設見学における倫理的な注意点 第8回 振り返りとまとめ 第9回 心理的な支援と心理面接・心理検査 第10回 心理的な支援における面接技法とは 第11回 心理的な支援と日常の支援の違い 第12回 地域支援及び地域連携 第13回 心理的な支援におけるニーズの把握 第14回 心理的な支援における専門性とは 第15回 心理的な支援における専門性を身につけるために大切に思うこと 第16回 振り返りとまとめ
日程 実施時間	【第1回～第4回】 2026年4月18日（土）10:00～17:00 【第5回～第8回】 2026年4月19日（日）9:00～16:00 【第9回～第12回】 2026年9月12日（土）10:00～17:30 【第13回～第16回】 2026年12月5日（土）9:00～16:00		授業概要
実施会場	この授業は、【放送大学が指定する施設（※不測の事態発生時はWeb（Zoom）授業で開講）】で行います。		【教科書】 心理アセスメント（放送大学教材）（2020）森田美弥子・永田雅子編著 放送大学教育振興会 【参考書】 授業中に適宜紹介します。 【その他（特記事項）】 ・「心理演習」と「心理実習」は「一体の科目」として取り扱い、2026年度第2学期の終わりに同時に単位認定を行います。どちらか1科目のみの履修およびどちらか1科目のみの単位修得は認められません。 ・「学生教育研究災害傷害保険」（通学中等傷害危険担保特約付き）および「医学生教育研究賠償責任保険」加入者を対象としていますので、未加入の方は必ず申込期間中に最寄りの学習センターにて加入してください。 ・授業ではその都度資料を配布します。教科書・参考書等は必ずしも購入および持参する必要はありません。

2026年度「心理実習」シラバス

科目コード	未定	<p>【授業内容】 心理的な支援を実施している施設にて心理実践を行う際に必要とされる基本的な心理学的知識、技能および社会的なマナーについて、現場での実習や講演等を通して具体的に理解を深めます。また、現場で必要とされる多職種連携および地域支援等の「チーム」としての協働について、必要な知識および技能を深めるとともに、その現状を理解します。以上の学びを通して、心理援助職に求められる専門性について真摯に考え、答えを探索していくための基本的な姿勢を培います。</p> <p>【到達目標】 見学実習や実践者の講演およびディスカッションを通して、心理支援を現場で行う際に必要となる基本的な知識・技能・姿勢に関する理解、自らの体験について振り返り考える力、他者と協働する力を養い、心理支援の実践者としての自覚と意識を持ちながら、今後の実習に向かうための心構えを身につけることができる。</p> <p>【授業テーマ】 「心理実習」事前ガイダンス</p> <p>第1回 「心理実習」開始ガイダンス（病院見学実習の事前指導を含む）</p> <p>第2回 保健医療分野における心理職の業務と実際について①（事前指導・講義・講師による講演）</p> <p>第3回 保健医療分野における心理職の業務と実際について②（見学実習）</p> <p>第4回 保健医療分野における心理職の業務と実際について③（事後指導・講義・振り返り）</p> <p>第5回 司法・犯罪分野における心理職の業務と実際について①（事前指導・講師による講演）</p> <p>第6回 司法・犯罪分野における心理職の業務と実際について②（見学実習）</p> <p>第7回 司法・犯罪分野における心理職の業務と実際について③（事後指導）</p> <p>第8回 教育分野における心理職の業務と実際について①（講義）</p> <p>第9回 教育分野における心理職の業務と実際について②（講義）</p> <p>第10回 産業・労働分野における心理職の業務と実際について①（講師による講演・講義）</p> <p>第11回 産業・労働分野における心理職の業務と実際について②（講師による講演・講義）</p> <p>第12回 福祉分野における心理職の業務と実際について①（講師による講演・講義）</p> <p>第13回 福祉分野における心理職の業務と実際について②（事前指導・見学実習・事後指導）</p> <p>第14回 現地見学実習（8か所から2か所選択）</p> <p>第15回 心理職の多様性と広がり（講義）</p> <p>第16回 「心理実習」の総評および評価</p> <p>【学生へのメッセージ】 本講義は、座学ではなく、ディスカッションを中心としたグループワークや実際の見学実習での体験が中心です。積極的な姿勢で授業に臨んでください。また、1年間を通じた授業となりますので、体調管理に気を付けてください。</p> <p>【受講前の準備学習等】 初回の「事前ガイダンス」にて説明予定のため必ず出席してください。それまでは、シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。</p> <p>【成績評価の方法】 原則としてすべての日程における実習への出席が必要です。成績評価は、授業内で実施する実習課題への取り組みおよびレポートの点数により行います。</p> <p>【受講者が当日用意するもの】 筆記用具、学生証、マスクなどの感染対策用品等の他、必要なものはその都度授業内で教示します。</p> <p>【教科書】 心理職の専門性・公認心理師の職責 - (放送大学教材) (2020) 吉川眞理・平野直己編著 放送大学教育振興会</p> <p>【参考書】 授業中に適宜紹介します。</p> <p>【その他（特記事項）】 ・「心理演習」と「心理実習」は「一体の科目」として取り扱い、2026年度第2学期の終わりに同時に単位認定を行います。どちらか1科目のみの履修およびどちらか1科目のみの単位修得は認められません。 ・「学生教育研究災害傷害保険」（通学中等傷害危険担保特約付き）および「医学生教育研究賠償責任保険」加入者を対象としていますので、未加入の方は必ず申込期間中に最寄りの学習センターにて加入してください。 ・授業ではその都度資料を配布します。教科書・参考書等は必ずしも事前購入および持参する必要はありません。</p>
学習センター	放送大学本部	
学習センターコード	12Z	
クラスコード	—	
科目名	心理実習	
科目区分	専門科目：心理と教育	
ナンバリング	320	
定員	30名	
担当講師	クワバラ トモコ 桑原 知子（放送大学特任教授） ハタノ シンゲユキ 波田野 茂幸（放送大学教授） キタハラ トモノリ 北原 知典（放送大学教授） イトウ マサル 伊藤 匡（放送大学准教授） オノデラ アツシ 小野寺 敦志（国際医療福祉大学准教授） オバタ シュウゴ 小島 秀吾（国際医療福祉大学教授） オンセン ミユキ 温泉 美雪（東京家政大学准教授） ババ ヒロスゲ 馬場 洋介（帝京平成大学教授）	
日程 実施時間	<p>【ガイダンス・第1回～第2回】 2026年5月23日(土)～24日(日) (1日目) 9:50～17:50 (2日目) 9:50～17:20</p> <p>【第3回～第4回】 2026年6月24日(水)・25日(木) または2026年6月26日(金)・27日(土) または2026年7月3日(金)・4日(土) ※この期間に2日間の授業を3クール（1クールにつき学生10名）実施 (1日目) 6時間（実習施設と調整予定） (2日目) 10:00～16:50</p> <p>【第5回～第7回】 2026年8月4日(火)・5日(水) (1日目) 13:00～17:50 (2日目) 6時間（実習施設と調整予定）</p> <p>【第8回～第9回】 2026年9月13日(日) 9:50～18:00</p> <p>【第10回～第11回】 2026年10月3日(土) 9:50～19:00</p> <p>【第12回～第13回】 2026年11月8日(日)・9日(月) (1日目) 9:50～17:20 (2日目) 6時間（実習施設と調整予定）</p> <p>【第14回】 2026年9月下旬～12月上旬 8か所から2か所選択（各施設6時間）</p> <p>【第15回～第16回】 2026年12月6日(日) 10:00～19:00</p>	
実施会場	この授業は、【放送大学が指定する施設(※不測の事態発生時はWeb (Zoom) 授業で開講)】で行います。	